

平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 J C L バイオアッセイ
代表者名 代表取締役社長 靱山 邦男
(コード番号 2190 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役経営企画室長 田中 雅樹
電話番号 06-4863-5020

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値と実績値との差異
及び平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 21 年 9 月 25 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値及び平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、通期の連結及び個別業績に与える影響はありません。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値と実績値との差異 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|------------|-----|------|------|--------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 780 | △131 | △153 | △142 | △43. 07 |
| 実績 (B) | 789 | △116 | △135 | △97 | △29. 40 |
| 増減額 (B-A) | 9 | 14 | 18 | 45 | — |
| 増減率 (%) | 1.2 | — | — | — | — |

2. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値と実績値との差異 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|------------|-----|------|------|--------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 780 | △131 | △142 | △131 | △39. 74 |
| 実績 (B) | 789 | △116 | △129 | △91 | △27. 53 |
| 増減額 (B-A) | 9 | 14 | 13 | 40 | — |
| 増減率 (%) | 1.2 | — | — | — | — |

3. 予想数値と実績値との差異理由

(1) 第2四半期連結累計期間連結業績

当社グループの連結子会社は JCL Bioassay USA, Inc. 1社です。当連結子会社は開業準備中であり、連結業績に与える影響は軽微です。

当第2四半期連結累計期間連結業績予想数値と実績値に差異が生じた理由は、以下に記載の第2四半期累計期間個別業績予想数値と実績値に差異が生じた理由と同じです。

(2) 第2四半期累計期間個別業績

第3四半期会計期間以降に実施する試験について発生原価の見積額を精査した結果、受注損失引当金の繰入額が想定よりも減少したことから、営業損失、経常損失ともに計画より赤字幅が小さくなりました。

また、上記に加え、繰延税金資産の計上額を将来の業績予測に基づき精査した結果、想定よりも増加したことから四半期純損失の赤字幅が計画より小さくなりました。

この結果、売上高は計画を若干上回り、営業損失、経常損失、四半期純損失は計画より赤字幅が小さくなりました。

以 上